

令和 8 年 6 月 25 日
水管理・国土保全局河川環境課

土砂・流木の影響を考慮した浸水想定区域図の作成手法を検討します
～「第3回 土砂・流木を考慮した中小河川の水害リスク評価に関する技術検討会」の開催～

令和6年1月の能登半島地震および令和6年9月の能登半島豪雨災害を受けて、「能登半島での地震・大雨を踏まえた水害・土砂災害対策検討会」を設置し、令和7年6月には同検討会から「土砂や流木の影響を見込んだハザードマップの導入など、リスク情報の充実、提供を進めるべき」との提言を頂きました。

この提言を踏まえ、令和7年12月に、中小河川の水害想定区域図の作成に必要な土砂・流木の影響による水位上昇や氾濫域を評価する手法等を検討する「土砂・流木を考慮した中小河川の水害リスク評価に関する技術検討会」を設置しており、この度、第3回の検討会を6月30日（火）に開催します。

【会議について】

1. 日 時：令和8年6月30日（火）14:00～16:00
 2. 場 所：中央合同庁舎3号館1階水管理・国土保全局総務課内会議室（WEB 併用）
 3. 委 員：別紙のとおり
 4. 議 題：
 - ・第2回検討会での委員からの御指摘事項への対応等
 - ・「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引き」の改定骨子（案）
 5. 取材等：
 - ・会議は非公開で行いますが、報道関係者に限り委員会の冒頭（議事に入るまで）のみ傍聴・カメラ撮影が可能です。
 - ※ご希望の報道関係者の方は、13:45までに3号館1階エレベーターホールにお集まりください。
 - ・検討会終了後、事務局による記者ブリーフィングを下記のとおり行います。
- <記者ブリーフィング>
- 日 時：令和8年6月30日（火）16:30～
- 場 所：中央合同庁舎3号館1階水管理・国土保全局総務課内会議室
- ※カメラ撮影不可

- ・取材をご希望の報道関係者は、6月29日（月）14時までに、以下のとおりメールにてお申し込み下さい。

件 名：【取材希望】

本 文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話、メールアドレス）、
参加内容（傍聴・カメラ撮り／記者ブリーフィング）

送付先：hqt-drkentou【a】gxb.mlit.go.jp

※【a】を@に変換して送信して下さい。

※取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

6. 会議資料及び議事要旨は、後日、国土交通省ウェブサイトに掲載予定です。

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/river/mizukokudo04_mn_000009.html

【問い合わせ先】

水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室 麓、鳥山、小川

代表 03-5253-8111（内線 35451、35454、35456）、直通 03-5253-8460